



# 鬼き来らい迎ごう

8月16日

▼虫封じ



「鬼舞い」とも呼ばれる「鬼来迎」。起源はおよそ800年前の鎌倉時代までさかのぼるともいわれ、現在も地元虫生地区の方々によって受け継がれています。

今年も地獄の釜が開かれるといわれる8月16日、虫生地区広濟寺で「鬼来迎」が上演されました。会場には、全国でも珍しい古典的仏教劇をみようという県内外から多くの観客が訪れ、繰り広げられる地獄絵図に見入っていました。

また、幕間では鬼婆による「虫封じ」が行われ、赤ちゃんの元気な成長を祈願しました。

## しらはま夏まつり

7月25日・26日



舟みこし、女みこし、子どもみこしが白浜地区内を練り歩きました。まつり終盤には、みこしが海に突入する舟みこし、女みこしの「お浜降り」が行われ、荒波にもまれるみこしは勇壮な姿を見せていました。



## はしば夏祭り

8月2日

みこしは、中央幼稚園を出発し栗山橋を通過し、祇園祭の東町地区みこしと出会い「みこしのもみ合い」の競演を見せ、まつりを盛り上げました。